

各企業等の社会貢献

通行する人々らに癒しを

平田建設が花植え

道道沿いにプランター設置



配列など細かな部分まで工夫を凝らした

正しい配列になるよう一株ずつ丁寧に植え付け、居心地の良い良好な空間を創出した。

この取組は、北海道景観づくりサポート企業登録制度および士幌町商工会の「商工会ガーデニング事業」に基づき実施しているもの。同社が力の注ぐ地域貢献活動の一環にもなっており、今回で十四回目を迎えた。

この日は、午前九時から

【帯広発】(株)平田建設(士幌、野中栄忠社長)は五月三十日、百五十株の花をプランターに植え込み、社屋前の道道沿いに設置した。天候に恵まれる中、役職員十五人で作業を展開。規則

作業を開始。プランター三十一個に、マリーゴールド、ベゴニア、サフィニアなど六種類計百五十株を植え込み、道道士幌停車場線に面した社屋前の敷地に設置した。

今後は、水やりなどの維持管理を適切に行いながら、夏の終わりころまで設置したい考え。当日の作業終了後は、付近を訪れた町民らが足を止め、色鮮やかな花々に見入っていた。

長谷川雅毅専務は「社屋のすぐ近くにはバス停があり、通勤・通学のほか、商店街に買い物にいられた方がこの道を利用する。設置した花々を多くの人に楽しんでもらうとともに、癒しや和みを与えられたら」と期待を寄せた。